

忍び駒



1 活動のねらい

「忍び駒」を作り、五穀豊穡を願った郷土の先人たちの思いを感じるとともに、自らの手で作品を作り上げる喜びと達成感を味わうことができます。また、SDGsの視点からも、米を収穫した後のわらが無駄にせず、再利用してきた先人の知恵を学ぶことで、持続可能な社会について考えるきっかけとなります。さらに地域の文化や環境への理解を深め、自然を身近に感じ大切にすることを意識を育てることができます。

2 活動の概要

わらを編んで「忍び駒」を作ります。

100人以下の団体であれば、雨天時等の代替プログラムとしても活動できます。

なお、代替プログラムの場合、実施の有無についてお早めにご連絡願います。

3 人数・時間・場所・料金

- (1) 人数 10名～70名（高校生以上は100名まで）
- (2) 対象 小学校5年生以上
- (3) 期間 通年
- (4) 時間 3時間（希望により1.5～3時間）
※午後5時以降に実施する場合、1.5時間で実施します（要相談）。
- (5) 場所 研修室・ホール・体育館
- (6) 料金 1個 1,200円
※日帰り利用の場合は、別途、活動場所の施設使用料がかかります。



4 準備する物

区分	内容
団体	・特になし
交流の家	・活動に使用する物品はすべて指導員が準備します

5 引率者の役割

- ・ 着席、挨拶、清掃指導
- ・ 工具の取り扱いについての安全管理



首の部分を作ってある状態から製作すれば、短時間で完成させることも可能。
(小学生には最適)

6 交流の家職員の役割

職員は指導を行いません。

頭部をていねいに作り、首、胴体、しっぽ、足の順で作ります。
(小学校高学年から製作できます)



7 指導の依頼について

利用申込書と一緒に「指導依頼申込書」（ホームページ上に掲載）を提出してください。活動終了後に請求書を発行します。支払いについては、利用の手引き6ページを参照してください。

8 活動の流れ

活動の流れ	内容
物品確認	・使用する道具、材料の確認
活動	・指導員の説明により、創作
活動終了	・借用物品の返却 ・活動場所の清掃

再生リスト
「創作活動」
○創作活動



9 実施及び安全管理上の留意点

- (1) 指導可能時間は午前9時から午後9時まで。雨天時等の代替プログラムとして申し込む場合は午前9時半以降に開始となります。
- (2) 荒天時に屋外活動ができなくなった際の代替のプログラムとして設定している場合、前日の17時まで、実施の有無について交流の家（019-688-4221）へ連絡願います。